

オープンイノベーションセンター（OIC）の方向性

オープンイノベーションにより最先端医療・医療技術で世界をリード

革新的な技術・製品を生み出すためには、企業・大学・研究機関の知識・技術の結集が必要

⇒ 国循環内の“一つ屋根の下に”共同研究拠点OICを設置

特長

- 国循環は心臓血管と脳血管を共に対象とする世界的に類を見ないナショナルセンター。
- 国循環のバイオバンク、創薬オミックス解析センター、統合情報センター、コホート研究（我国唯一の都市型コホート）等のビッグデータや試料等の利用が可能。
- 建物内の動物実験施設やトレーニングセンターの活用が可能。
- OIC区画と病院・研究所区画が隣接し、国循環の研究者等と密接な連携が可能。各所に意見交換が可能なスペースを配置するとともに、オープンな連携を推進する組織を設置予定。
- 共同研究のサポートや更なる連携のコーディネートを担当する部門を設置予定。

配置

- 病院・研究所・研究開発基盤センター・管理部門にまたがる2～4階。

入居企業のイメージ

- 国循との共同研究案件を有する。
- 入居により、成果の創出が促進される。

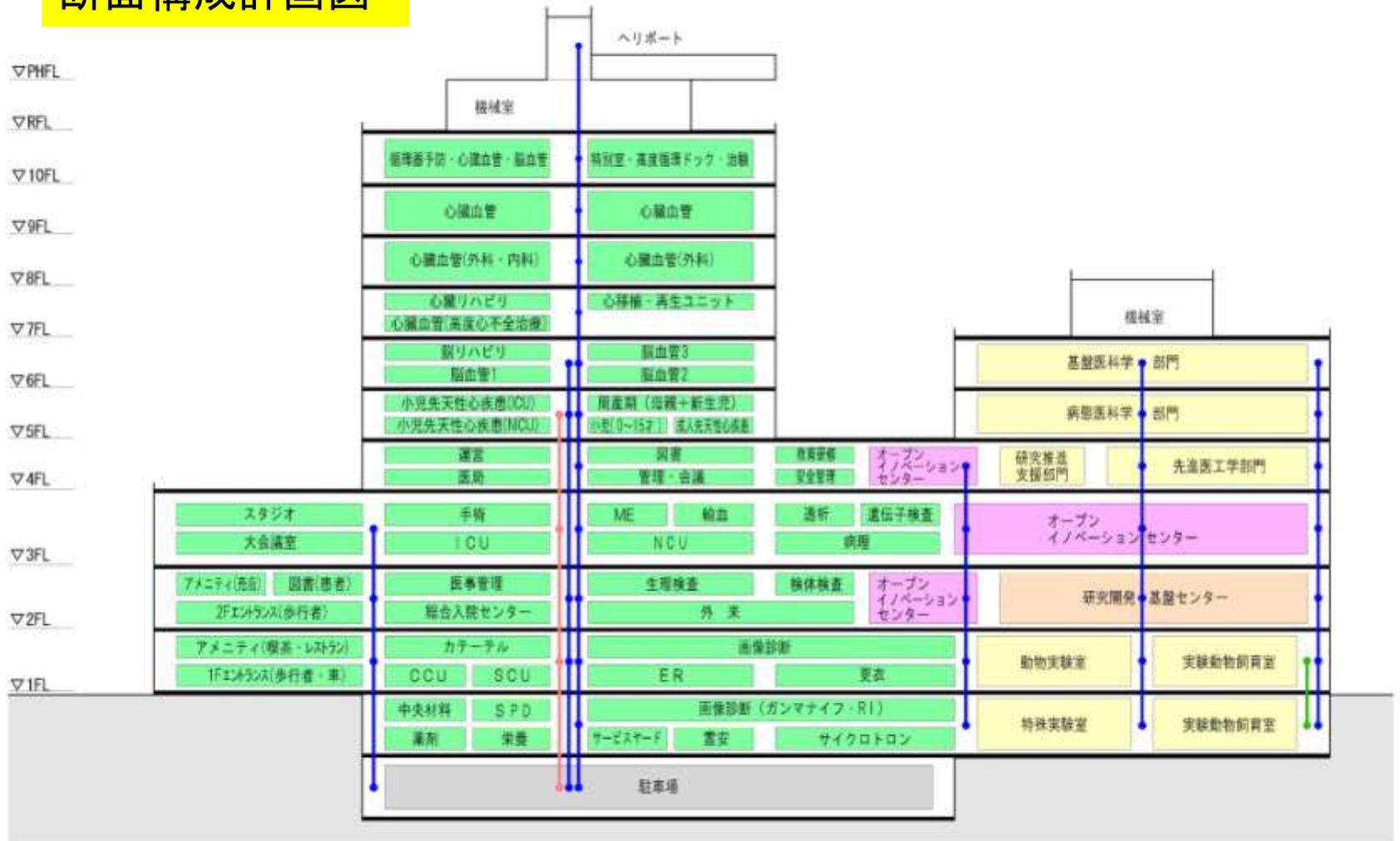
規模

フロア	面積(m ²)	うち入居スペース
2階	934	302
3階	3856	1941 (将来スペース含む)
4階	1222	—

仕様

- スケルトン構造とし、入居スペース(38～336m²、18ユニットが基本)はニーズに応じて柔軟に対応。
- 入居スペースごとのセキュリティー。入居者は病院区画・研究所区画へのアクセス権の付与が可能。
- 各入居スペースへの給排水配管、電気配線(100V・200V)、無線アクセスポイントを整備。
- 積載荷重500kg/m²を想定。天井高2700mm。

断面構成計画図



各フロアについて

2階



1階

- ・ エントランス
(待合スペース有り)

2階

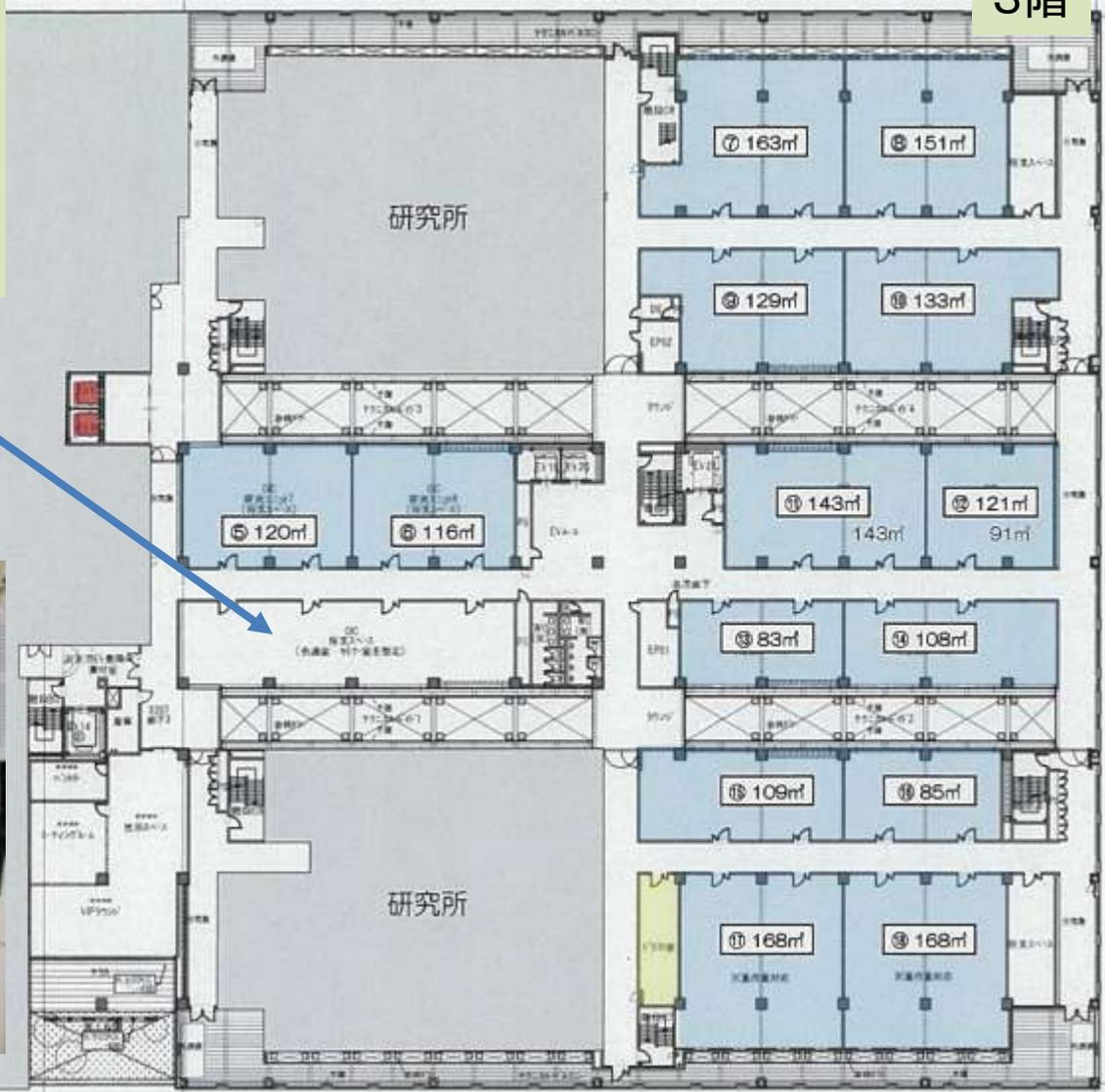
- 4ユニットの入居スペース
- 共用ドラフト室有り



3階

3階

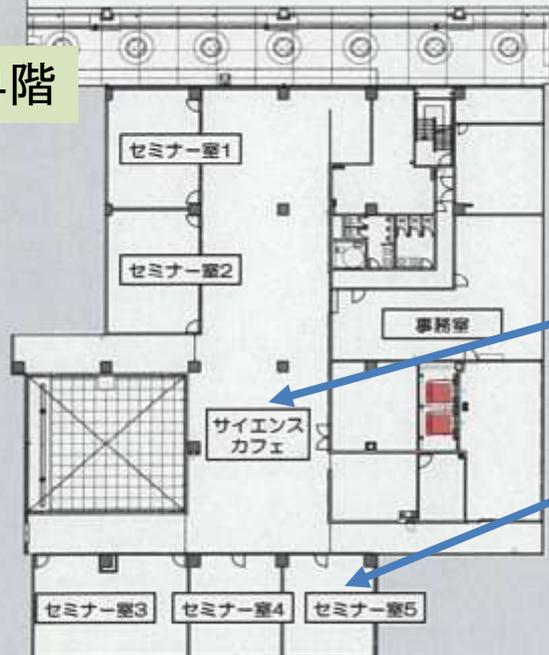
- ・ 14ユニットの入居スペース
- ・ 共用ドラフト室有り
- ・ 将来スペース確保



病院



4階



4階

- 気軽にオープンな意見交換ができるサイエンスカフェ
- 入居企業等や国循、さらには外部の研究者を結びつける場として活用できる5つのセミナー室

研究所

病院

